

# 設計革新セミナー開催のご案内

## 第500回記念（2019年7月度）セミナー

＜第500回を記念して「ボールペン」を贈呈致します＞

### 主催：東京設計管理研究会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、当研究会に対しまして、格別のご支援を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、標記のセミナーを下記要領にて開催致しますので、ご多忙のことと存じますがご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。

なお、今回はセミナーへの出欠の確認をさせていただきますので、出欠につきましては、別紙「セミナー参加申込書」ご記入の上、電子メール又はFAXにて7月3日(水)必着で、担当幹事までご連絡の程お願い申し上げます。

敬具

記

1. 日時 : 2019年7月10日(水) 13:00~17:00

2. 開催場所 : 東京都市大学世田谷キャンパス 新6号館3階 機械系設計製図室

\*新6号館へは北門をご利用ください。(地図参照)

〒158-8557 東京都世田谷区玉堤1-28-1

Tel: 03-5707-0104 (代表)

東急大井町線「尾山台(東京都市大学 世田谷キャンパス前)」駅下車 徒歩12分

<https://www.tcu.ac.jp/access/>



## 3. 第500回記念セミナープログラム

(1) 会長挨拶 高島 久 (13:00~13:10)

## (2) 歴代会長・500回主催者代表・学術会員代表・会友代表ご挨拶

DAX ‘デザイン・クオリア’ 川岸 正武 (13:10~13:40)

三和工機株式会社 工藤 康寛

株式会社アルトナー 喜瀬 晋

学術会員代表 平野 重雄

会友代表 関 俊六

## (3) 記念講演 (発表テーマ1) (13:40~14:40)

## 『企業における新入社員研修の一事例』

・ 発表者：株式会社アルトナー ヒューマンリソース事業本部 喜瀬 晋

## ・ 発表内容：

弊社は新入社員に対する顧客ニーズの調査を毎年実施することで、研修カリキュラムを構築し独自の研修方法で新入社員に研修を行っている。特に人間力（ヒューマンスキル）を向上させるための研修内容と人材育成の方法及び今後の課題を述べる。

《 質疑応答 》 (14:40~14:50)

《 休憩 》 (14:50~15:00)

## 記念講演 (発表テーマ2) (15:00~16:30)

## 『サイズ公差が産業界・教育界にもたらす種々の問題点と影響について』

・ 発表者：東京都市大学名誉教授、株式会社アルトナー 平野 重雄

## ・ 発表内容：

長年に亘り技術者ならびに教育界で使用されてきた寸法公差に関する規格、JIS B 0401:1988 寸法公差及びはめあいの方式が2016年に改正され、B 0401-1,-2:2016 製品の幾何特性仕様 (GPS) 一長さに関わるサイズ公差のISOコード方式—第1部：サイズ公差、サイズ差及びはめあいの基礎、第2部：穴及び軸の許容差並びに基本サイズ公差クラスの表と、新たに制定された規格がB 0420-1:2016 製品の幾何特性仕様 (GPS) 一寸法の公差表示方式—第1部：長さに関わるサイズである。

両規格の技術的内容は、旧規格と同じであるが文章が難解であるうえ、多くの用語が変更になり、産業界、特に教育界で混乱している現状がある。

ここで、サイズ公差が産業界・教育界にもたらす種々の問題と影響に関して実例を挙げて検討するとともに、その不備と真っ当な用語への回帰を主目的として考察した。

《 質疑応答 》 (16:30~17:00)